

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 13社会福祉課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	3582	事務事業コード	1355
事務事業名	域学連携・地域づくり実証研究事業				開始年度	平成24	終了年度	平成27
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市「域学連携」地域づくり実行委員会設置要綱		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備						H25: 重点●政策○	○
H26施政方針	3. 高齢者・障がい者等福祉対策 (1)高齢者の生きがいつくり						H26: 重点●政策○	○
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ④ 福祉対策						H27: 重点●政策○	○
事業概要	大学生が地域の現場に入り、地域の住民やNPO等とともに、地域の課題解決又は地域づくりに継続的に取り組む。また、大学の単位取得につながるカリキュラムづくりを行い、地域の活性化及び地域の人材育成に資する取り組みを進める。							
対象	新穂大野地区(下大野、郷平、上大野)							
意図(対象をどのようにしたいか)	担い手不足や地域コミュニティ(地域力)の低下等を解決し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる持続可能なまちづくりを実現する。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	安心、安全に暮らせるようになったと感じる人々の増加(アンケート結果)	%	33	60	36	70	-	-
算式	「安心、安全に暮らせるようになったと感じる人」÷大野区の人口							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性	重点細事業	
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値		事業の方向性
1	域学連携・地域づくり実証研究事業			1,601	1,792		1,822	予算 不要	
	指標	車座トーク、市民フォーラム(大学生等の延交流人口)	人	126	130	115	140	事業 終了	
事業費の合計(千円)				1,601	1,792		1,822		
財源内訳			国庫支出金	773	0		907		
			県支出金	0	0		0		
			地方債	0	0		0		
			その他	0	0		0		
			一般財源	828	1,792		915		

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	域学連携・地域づくり実証研究事業	B	A	B	大学生が地域で活動していることは認識されているが、具体的に何をしているかの浸透していないため、活動毎に活動報告(新聞等)を作成し配布を予定している。

Action

◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	終了	予算の方向性	不要
事業の方向性(事業全体の課題や改善方策など)	地域と大学が直接つながり、市の関与が少なくても交流が継続するような体制を構築していく。			